

免疫バイオ・創薬探索研究講座

Immunobiology and Pharmacological Genetics

客員教授	高津 聖志	Kiyoshi Takatsu
客員教授	長井 良憲	Yoshinori Nagai
客員准教授	渡邊 康春	Yasuharu Watanabe
客員講師	平井 嘉勝	Yoshikatsu Hirai
客員助教	山崎 輝美	Terumi Yamazaki

◆ 総 説

- 1) 高津聖志. IL-5 とアレルギー性炎症. アレルギー. 2018 Mar ; 67(2) : 108-13.
- 2) 渡邊康春, 長井良憲, 高津聖志. 肥満に伴う内臓脂肪組織炎症とメタボリック症候群における好中球の役割. 臨床免疫・アレルギー科. 2018 May ; 69(5) : 434-41.

◆ 学会報告

- 1) 本田裕恵, 渡邊康春, 長井良憲, 松永孝之, 岡本直樹, 平井嘉勝, 高津聖志. 糖尿病モデルマウスの内臓脂肪組織に対するイソリクイリチゲニンの抗炎症・抗線維化作用の解析. 日本薬学会 第 138 年会 ; 2018 Mar 26 ; 金沢.
- 2) 渡邊康春, 長井良憲, 高津聖志. 遊離脂肪酸を起点とした好中球と脂肪細胞との相互作用は, IL-1 β 産生とマクロファージの内臓脂肪組織浸潤に関与する. 第 39 回日本炎症・再生医学会 ; 2018 Jul 11 ; 東京.
- 3) Yamazaki-Nagai T, Yanagibashi T, Nagai Y, Takatsu K. IL-5-producing ILC2 plays a pivotal role in papain-induced rhinitis. 第 47 回日本免疫学会学術集会 ; 2018 Dec 10 ; 福岡.
- 4) Ikutani M, Tsuneyama K, Nakae S, Takatsu K, Takaki S. Characterization of ILC2 in IL-33-induced chronic inflammation. 第 47 回日本免疫学会学術集会 ; 2018 Dec 10 ; 福岡.
- 5) Nagai Y. Neutrophils in IL-1-mediated adipose tissue inflammation. 第 47 回日本免疫学会学術集会 ; 2018 Dec 11 ; 福岡.

◆ その他

- 1) 長井良憲. 自然免疫によるウイルス感染防御. 富山大学医学部ウイルス学講義 ; 2018 Jan 17 ; 富山.
- 2) 高津聖志. 「常識では考えられない研究」に挑戦した経験 IL-5 とレセプターの発見→好酸球性喘息の治療へ TGF- β による IgA 産生増強. 富山大学医学部ウイルス学講義 ; 2018 Jan 17 ; 富山.
- 3) 高津聖志. IL-5 の過去, 現在, 未来: ~重症喘息における 2 型サイトカインの役割~. Scientific Exchange Meeting in 長野 基礎と臨床のトランスレーション: 好酸球と重症喘息を考える ; 2018 Feb 17 ; 長野.
- 4) 高津聖志. 重症喘息における 2 型サイトカインの役割. 重症喘息領域ワークショップ ; 2018 Feb 25 ; 東京.
- 5) 渡邊康春. 視床下部炎症により摂食調節異常を誘導する自然免疫シグナルの機能解析. 東京生化学研究会 平成 29 年度助成研究報告会 ; 2018 Mar 2 ; 東京.
- 6) 高津聖志. 重症喘息における IL-5 の役割とベンラリズマブ開発の経緯. Fasenna National Symposium ; 2018 Apr 8 ; 東京.
- 7) 高津聖志. 重症喘息における 2 型サイトカインの役割. 第 428 回富山県病院薬剤師会 学術講演会 ; 2018 Apr 14 ; 富山.
- 8) 高津聖志. IL-5 と好酸球炎症. 第 58 回日本呼吸器学会学術集会イブニングセミナー12 「重症喘息の病態と治療」 ; 2018 Apr 28 ; 大阪.
- 9) 長井良憲. 自然免疫シグナル制御と創薬への応用. 大学院薬学修士課程分子疾患制御学特論 ; 2018 May 18 ; 富山.
- 10) 長井良憲. 自然免疫受容体 Toll-like receptor7 を選択的に阻害する低分子化合物を活用した新たな SLE 治療戦略の構築. 平成 30 年度リウマチ月間リウマチ講演会 ; 2018 Jun 3 ; 東京.
- 11) 高津聖志. 抗体医薬とワクチン 1-免疫の制御機構とワクチン開発-. 富山大学サマースクール ; 2018 Aug 1 ; 富山.
- 12) 長井良憲. Elucidation of novel compounds that regulate innate immune activation. 第 5 回富山・バーゼル医薬品研究開発シンポジウム ; 2018 Aug 23 ; 富山.
- 13) 渡邊康春. Crosstalk between neutrophils and adipocytes exacerbates adipose tissue inflammation in progression of type 2 diabetes. 第 5 回富山・バーゼル医薬品研究開発シンポジウム ; 2018 Aug 23 ; 富山.

- 14) 柳橋 努. The role of IL-5-producing group 2 innate lymphoid cells in the large intestine. 第 5 回富山・バーゼル医薬品研究開発シンポジウム ; 2018 Aug 23 ; 富山.
- 15) 本田裕恵. Analysis of Inhibitory Effect of Isoliquiritigenin on NLRP3 Inflammasome Activation. 第 5 回富山・バーゼル医薬品研究開発シンポジウム ; 2018 Aug 24 ; 富山.
- 16) 高津聖志. 富山のくすり学: 伝統の継承と創薬・育薬を目指して. 富山県立大学サマースクール ; 2018 Aug 27 ; 富山.
- 17) 長井良憲. 自然免疫を標的とした炎症疾患の治療戦略～富山大学寄附講座における産学官連携研究～. 第 48 回研究会フォーラム富山「創薬」; 2018 Oct 9 ; 富山.
- 18) 高津聖志. IL-5/IL-5 受容体の発見と喘息に対する抗体医薬品の創出. BioJapan2018 第 2 回バイオインダストリー大賞・バイオインダストリー奨励賞 表彰式・受賞記念講演会 ; 2018 Oct 10 ; 横浜.
- 19) 渡邊康春. 肥満に伴う慢性炎症: 脂肪組織炎症と視床下部炎症. 免疫バイオ・創薬探索研究講座シンポジウム ; 2018 Oct 22 ; 富山.
- 20) 長井良憲. 自然免疫と生活習慣病・慢性炎症との接点. 免疫バイオ・創薬探索研究講座シンポジウム ; 2018 Oct 22 ; 富山.
- 21) 生谷尚士. アレルギー性炎症と 2 型自然リンパ球. 免疫バイオ・創薬探索研究講座シンポジウム ; 2018 Oct 22 ; 富山.
- 22) 高津聖志. 創薬研究に中断なし: 免疫・炎症を調節する医薬品シーズの探索研究の 12 年間. 免疫バイオ・創薬探索研究講座シンポジウム ; 2018 Oct 22 ; 富山.
- 23) 高津聖志. IL-5 の過去, 現在, 未来 ～重症喘息における役割～重症喘息における IL-5 の役割. Scientific Exchange Meeting in Kumamoto ; 2018 Oct 27 ; 熊本.
- 24) 渡邊康春. The exploration of natural products as inhibitors of obesity-associated adipose tissue inflammation, The Virtual University of Pakistan:International Conference on "Therapeutic Importance of Traditional medicine"; 2018 Nov 13; Lahore, Pakistan.
- 25) 高津聖志. 「くすりの富山」と医薬品開発研究の新展開を目指して. 富山大学薬学部講義 ; 2018 Nov 21 ; 富山.
- 26) 高津聖志. L-5/IL-5 受容体の発見と重症喘息に対する抗体医薬品の創出. BioJapan2018 第 2 回バイオインダストリー大賞受賞記念講演会 ; 2018 Dec 15 ; 富山.